



## 私の緑高生活

高校13期 山下 東洋彦

横浜緑ヶ丘高校創立100周年 おめでとうございます。

以下私の緑高生活。

今から65年前の昭和33年4月、期待に胸を膨らませた新入生だったが、教室は何と体育館（現在建築中の2代前）の中をベニヤ板で仕切った特設教室!!

1年次の担任は井原周済（生物）先生。我々の卒業50周年記念同期会にご出席いただき “古稀の子と 酒酌み交わす 宴かな”とのお祝いの言葉を頂戴した。我々からはちょうど八十八歳を迎えた先生に “アラ古稀が 集いて祝う 米寿かな”と返句。

新校舎（建築中の新体育館のところにあった北校舎）に移った2年次の担任は島田慈周（ぼうず・英語）先生。横浜三中2期生の大先輩（東大のインド哲学科を4番で卒業と）。授業は名著「自修英文典」と「和文英訳の修行」を只ひたすら。残念ながら英語力のアップは・・・。





3年次の担任は同じく横浜三中10期生の下村英二（エーカ・数学）先生。生徒の出来が悪いとこめかみに血管が浮き上がり、チョークが飛ぶこともあったが、黒板に描く放物線の美しさは芸術的。数学の面白さが伝わった。卒業アルバムには人文字で「エーカ」と記した。

休講大歓迎で、晴れなら校庭でソフトボール、雨なら体育館でバドミントンが定番。今から考えると、のんびり過ごした高校生活だった。

緑高のことを見た在校生・卒業生は「自由で楽しい学校・・・」「偏差値の割に進学実績が・・・」

等と評しているらしい。母校創立100周年。これからどんな学校に進化していくのだろう。

#### プロフィール：

前牧陵会会长（平成22年～26年）、昭和36年緑高、昭和41年東大（法）卒、第一勧銀LA拠点長、米国現法会長、UCカード専務、エクシオグループ監査役、東京簡裁民事調停委員、司法委員等歴任。

牧陵会会长時代に緑高創立90周年記念事業実行委員長として緑高・三徳会と共に校史資料室の設置等に尽力。「みどなり」くん誕生はこの時。現在「青春 かながわ校歌祭」主催団体「かながわ校歌振興会」会長。

